特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	22年 5月17日
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 京都市右京区山ノ内宮前町22番地	氏名(法人) 名称及び代表者名。 記名押印文 清香 清香 麻子 印
	075-66

	84												
	京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。												
特定建築物の名称(仮			(仮称)北白	川小倉町	Jマン:	ション	新築工事	F "					
特別	定建築	物の所	在地	京都市左京	区北白儿	小倉	町40-12,	50-150,	50-152	, 226–2			
		朱	ŧ	定	建	Э	£	物	の	概	要		
設	計者	の氏	名	株式会社	设計監理	摯建:	築事務所	(代)陆	田 太志	<u></u>			
設	計 者	の自	E 所	京都市左京	区上高里	予車地	町123番7						
エ	事	種	別_		新築				□増	築			
予	定	年 月	日	工事着工 工事完了	予定年 予定年/	月日平月日日	成22 年 成23 年	3年月	利				
構			造	鉄筋コン			階		数	地地	上 下	5 0	階階
敷	地_	面_	積_	1943. 1	0 平方メ	ートル	高		さ	332		ノートル	
建	築	面	積	1038. 6	9 平方メ	ートル	床	面	積	32/2 容積対		デ 平方メー	
				住		宅					32/2.57	2447. 6	5m²
				ホテ	ル	等							
病 院物品販売業を			病	院	等								
				 店舗等	<u> </u>								
田公司武士基		事務		生。 等									
用途別床面積			学		 等								
			<u> </u>										
				飲食		等							
				集会		等							
				工	場	等							
			温 室	郊 果 :	ガス排	出:	量の肖	減る	を図る	るため	の措置		
(概 要)													
□ 外壁,屋根,床の断熱 屋根:A種押出法ポリスチレンフォーム保温板2種 b 外壁:建築物断熱用吹付硬質ウレタンフォームA種 I													
(概 要)													
ロ 窓の断熱又は日射遮蔽 普通複層ガラスas6													
東西面については、バルコニーを設け日射を制御(概要)													
						ダ/							
□ 自然エネルギーの直接利用													

京都市都市計画局建築審查課 22.5.17

収環地 ユン-007 2 2,5,18 京都市環境政策局 地球温暖化対策室

	自然エネルギーの変換利用	(概 要) 太陽光発	電システムの設置
	エコマテリアルの利用	(概 要)	
	緑化		書に基づく緑地面積を確保 定めている建物緑化指数
	雨水利用	(概 要)	
U	オゾン層保護	(概 要) 発泡断熱	材を使用していない
	長寿命化	(概 要)	
	その他	(概 要) 空調設備	の省エネルギー 高効率照明器具の使用
	Z建築物の環境の保全についての配 する評価結果	配慮に係る性能	別添のとおり
連		部署	株式会社 設計監理 摯建築事務所
	8 先 担当	者氏名	岡田 太志
	佳	所	京都市左京区上高野車地町123番7
		舌番号	075-722-1888
一設計	者の住所及び氏名の公表につ	いて	□ 公表可 □ 公表不可

- 注1 該当する□に、レ印を記入してください。
 - 2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。
 - 3 用途別床面積の用途(住宅を除く。)とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準(平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号)別表第1に 掲げるものとします。
 - 4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
 - 5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な 材料等環境負荷の少ない材料をいいます。